

## 「第63回 小平南西部地域コミュニティ交通をみんなで考える会」の報告

- 開催日時：令和4年6月8日（水）14時～15時40分
- 出席人数：会場9人、オンライン2人、（欠席7人） 傍聴：3人

### 1 南西部地域の特性に即した新たな交通手段の研究

#### （1）これまでの検討内容

- ・運行区域は、上水本町付近と、西武国分寺線より西側の2つとする。
- ・運行車両は、1運行区域1台を基本に、2台が可能か運行事業者と調整する。
- ・事前登録は必要とする。
- ・予約は必要とする。
- ・配車システムは、実証実験運行中はなしとして、予約は電話やメールなどで受ける。本運行に移行した場合はシステムの導入を検討する。

#### （2）今回の検討内容

資料1の他市で実績のある方式をミックスした④案をベースに引き続き検討し、新たな⑤案として運行パターンを考えていく。

### **協議**

#### 運行方法について

- ・乗降場所については、今後協議して決めていくが、実際に利用者が多い場所（店舗、病院、施設等）を今後進めていく上で、乗降場所の目安にしてはどうか。
- ・アプリを利用して、データに基づき効率的に運行していくのが望ましいが、システムを導入すると初期投資がかかるので、現時点では導入は難しいと思う。
- ・公共交通的な下地から考えると、ある一定の所に来てもらって、そこを乗降場所にするというのが運行しやすいのでは。自宅を乗降場所の設定してしまうと、利用が進んで継続的な運行に移行するときに、分かりづらくなるのでは。
- ・道路事情が悪い所では、乗降場所に自宅も含めると、時間も運賃もよりかかってしまうのでは。
- ・自宅を乗降場所に設定するのは嫌と感じる人もいる。
- ・初めのうちは乗降場所を自宅ではなく、自宅付近の誰もが分かる場所に設定して、実証実験運行が進んでいった段階で自宅も含めるかを検討してはどうか。
- ・乗降場所に自宅を含めても良いのでは。

#### 乗降方法について

- ・予約については、専用の携帯電話を用意して、事前登録した利用対象者だけに電話番号やメールアドレスを伝え受け付けるのはどうか。
- ・FAXによる予約の受付は、管理が大変ではないか。
- ・専用の携帯電話を使うなど、受けやすい予約方法を、運行事業者と調整する方が良い。

### 事前登録について

- ・利用者として登録することなので、検討項目名は利用者登録ではないか。
- ・利用規約などをつくって、登録して管理していく必要がある。

### 予約について

- ・利用予約は電話だけにして、シンプルにするのが良いのでは。
- ・予約は前日までにするのが良いのでは。

### 運行曜日について

- ・現在、運行しているコミュニティタクシーに合わせて、当面は月曜日から金曜日までとする。
- ・コミュニティタクシーについては、土・日曜日の運行を希望する声もあるが、病院が休みであることが多く、利用は少ないのではないか。  
→（公共交通課）土・日曜日を運行するには、人件費等の費用面で課題がある。

### 運行時間について

- ・コミュニティタクシーは、お昼の時間帯の利用者が少ないということを参考にして、午前と午後に分けるのはどうか。
- ・運行事業者の営業を妨げないように設定する必要がある。事前に運行事業者と調整しないと決められないのではないか。
- ・コミュニティタクシーを参考に、運行事業者と調整して決めてはどうか。  
→（公共交通課）運行時間については、コミュニティタクシーの利用状況を参考に、運行事業者の状況を踏まえて調整していく必要がある。

### 運賃について

- ・上水本町周辺の運行エリアとして、上水本町周辺だけでいいのか、一橋学園駅や津田町も含めるのかを決めていく必要がある。その設定によっては、鷹の台駅西側地域から、運行区域を越えて利用したいと考える人もいるのでは。その場合は、追加運賃が掛かるようにするのか、その場合の金額を考える必要がある。
- ・運賃は分かりやすくシンプルにした方が良い。
- ・運行区域内は一律の運賃にして、運行区域を越えると追加運賃が掛かるようにする。
- ・運賃の設定は、運行エリアが決まってから議論していく。
- ・東側の運行区域には、中央公民館があり、運行区域外ではあるが市役所も近いので、西側から運行区域を越えたいと考える人も出るのでは。
- ・2つの運行区域を同時に実証実験運行するのは難しい。

### 対象者について

- ・南西部地域の昼間人口は約6万人いるが、どれくらいが利用登録の対象者になるのか。
- ・対象者は在住者だけにするのか、在勤者、在学者も含むのかも、検討しておかないとい

けない。利用規約に載せる上でも、考える必要がある。

### (3) まとめ・その他

- ・運行曜日は、月曜日から金曜日までとする。
- ・事前登録は必要とする。
- ・予約は必要で、受付は電話などシンプルにする。

## 2 その他

### (1) 市からの情報提供

- ・バスとタクシーのひろば in小平2022の実施報告について

### (2) 参加団体からの情報提供

特になし

《今後の予定》

**第64回 令和4年7月13日（水）14時から開催 ※場所 小川公民館 講座室**

次回は、

- ・運行パターン④をベースに、運行方法や乗降場所などの運行システムについて、議論し、小平方式のパターンを作っていく。